



病院給食はどうなる？①

# 入院時食事療養費引上げが見送りに！ 病院給食の危機をどう救う！？

2019年12月19日に開催された四病院団体協議会総合部会では、中医協の入院時食事療養費引上げの見送りを受け、病院給食のあり方の本格的な検討と新たな委員会の立ち上げの方針が決定されました。病院給食業務の構造改革は待ったなしの状況になっています。本号では病院給食運営の課題整理とその解決策をご提案します。

課題①

## 病院給食で調理師等の人材不足が顕在化！ 人件費・給食委託費が高騰で逆ザヤも！

好景気や早朝勤務等の労働条件の影響により病院給食業務で調理師などの雇用が困難で、給与単価を上げていかないと人材が集まらない状況であると聞きます。

その状況は委託業者でも同様で、各地で給食委託費の値上げ交渉が行われ、給食費が逆ザヤになっている病院もあると聞きます。



課題②

## 新たな給食システムを検討も要投資&面積不足！ 既存の病院での導入ハードルは高い！



給食業務効率化や労働条件改善は、新たな給食システムであるレディフード(クックチル)やアッセンブリー(完全調理品)により可能となります。

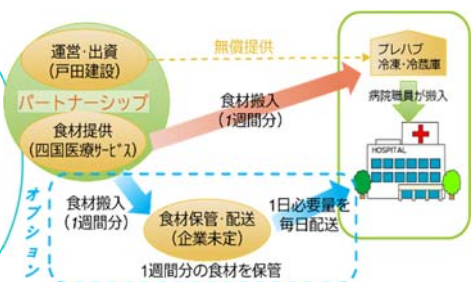
しかし、そのためには厨房面積の拡大や冷凍・冷蔵庫の増設、場合によっては再加熱カート等の投資が必要になるなど、現状の建物では対応できないケースも想定されます。

提案

## 完全調理品の配送&冷凍・冷蔵庫の無償貸与！ 投資不要で新たな給食サービスの導入を支援！

そうした課題の解決にむけて、弊社では現在完全調理品を配送、病院敷地内にプレハブ冷凍・冷蔵庫を無償貸与する新たな病院向けサービスを検討しています。

完全調理品の導入により給食業務の効率化を実現し、冷凍・冷蔵庫の無償貸与で現在の厨房のまま投資しなくても新給食システムの導入が可能となるサービスです。



給食食材配送サービスのイメージ図



戸田建設株式会社  
医療福祉部

郵便番号 104-0032  
東京都中央区八丁堀2-8-5  
電話 : 03-3535-6271  
FAX : 03-3551-8916  
HP: <http://medical.toda.co.jp/>

次号ではその詳細を説明します